

小林 裕 幸

(ふらの未来の会)

農業支援と農業共済制度

問 異常気象による農業被害で農業経営は非常に厳しく、緊急的対策のほかに継続的対策として農業共済制度がある。市の支援策と農業共済加入状況は。

答 平成21年度「冷害緊急支援事業」平成22年度「被災ハウス復旧支援事業」など支援。農業共済加入状況は、平成22年度に対し平成23年度は5割から8割を超える加入率。中でも、玉葱は平成22年度15%が平成23年度は5割を超えるまで上昇。しかし、まだまだ任意加入の部分の加入率が低く、加入するための状況づくりと、PR・啓蒙を進めていきたい。

有害鳥獣駆除と

職業ハンターの設置は

問 職業としてのハンター組織を設置し、緊急時の対応・常時出動・巡回できる体制を取る必要があると思うが。

答 現在、「富良野市鳥獣被害防止計画」に基づき、猟友会富良野部会の協力により実施。積極的な活動は、他市町村からも注目されている。また、ハンターの育成については多種の支援を行い、ハンターも増加している。職業ハンターについては、平成19年に制定された「鳥獣被害防止特措法」では市町村による「鳥獣被害防止実施隊」の設置、隊員は非常勤公務員とし、狩猟税の軽減措置が講じられるが、様々な課題がある。今後職業ハンターの設置を含めたハンターの育成について猟友会と協議しながら、効率的有害鳥獣駆除の体制づくりに向け、猟友会への支援を図っていきたい。



個体数管理が必要なエゾシカ

日里 雅 至

(民主クラブ)

行政施設の改築は

問 市庁舎の改築については。

答 新築から42年経過していることを考慮し、近年のうちに結論を出す。総合計画に庁舎改築事業を盛り込み庁舎改築の検討、推進をし、面積、新築か既存の建物の利用か事業費財源を含め具体的に検討していく。



築42年経過した富良野市役所

問 保育所統合による改築は。

答 第5次富良野市総合計画の中で平成25年度用地買収、実施設計委託、平成26年度に建設整備を行うが国の動向を注視し、

富良野市子ども子育て支援地域連絡協議会を開催し情報の共有をはかり、市役所内に富良野市立保育所再編庁内連絡会議を立ち上げ整備計画の策定、用地取得、高齢化が進む中、中心市街地の活性化などにも考慮し設置場所の選定に向け協議をする。

問 北麻町公営住宅について。

答 現在地での建て替えを計画。平成24年度に既存住宅の解体、実施設計を行い平成25年度より建設を開始し10年間で10棟60戸を建設予定。

中心市街地活性化

問 東4条街区市街地再開発の進捗状況について。

答 東4条街区市街地再開発事業の構想図公表の前日に法定協議会が開催され、地権者会である東4条街区再開発準備会で再配置案の基本合意を得たことから法定協議会で基本構想について事業推進の意向が示され合意された。地権者交渉は26軒中18軒合意、4軒地区外、3軒協議中、1軒答弁なしと報告。市は今後、事業計画資金計画含め推進本部会議で検討していく。